

女性の活躍推進協議会のこれまでの活動

第1期：提案する協議会（平成13年度～16年度）

- 平成13年7月に第1回の協議会を開催し、平成16年度末までに計6回開催。
- 協議会の下にワーキンググループを設置し、海外の事例研究、企業ヒアリングを実施。
- 平成14年4月に「ポジティブ・アクションのための提言」をとりまとめ、公表。
その後、上記提言に基づき、以下の事業の具体化を実現。
 - ・公募制による均等推進企業表彰
 - ・女性の活躍推進状況診断事業

<作成資料>

- 「ポジティブ・アクションのための提言」（平成14年度）
- 「ポジティブ・アクションの取組事例集」（平成15年度）
- 「動き出すポジティブ・アクション」（平成15年度）
- 「本気のポジティブ・アクション—『私は本気です』—」（平成16年度）

第2期：発信、行動する協議会（平成17年度～20年度）

- 毎年度1回のペースで、計4回協議会を開催。
- 協議会の委員自身に発信し、行動してもらうことに力点を置き、各委員に、東京で開催するシンポジウムや、各種セミナー講師等を積極的に引き受けていただき、様々な場面でポジティブ・アクションの必要性・重要性をアピール。
- 厚生労働省が機会均等推進責任者あてに毎月配信しているメールマガジンに、委員によるエッセーを掲載。

<厚生労働省との共催によるシンポジウム>

- 「企業経営とポジティブ・アクションを考えるシンポジウム」（平成18年2月）
- 「ポジティブ・アクションの鍵を考えるシンポジウム」（平成19年7月）
- 「日本経済と企業にとってのポジティブ・アクションを考えるシンポジウム」
(平成20年10月)

<広報>

- ・企業のトップや人事労務担当者が広く購読している雑誌（5誌）において、ポジティブ・アクションの意義等について、インタビュー記事によりわかりやすく解説。
(平成19年度)
- ・シンポジウムの概要を新聞（全国紙・朝刊、全1面）に広告掲載。
(平成20年度)